



## 「SREDKey2」「VP3600」を提供開始

### ～PCI P2PE(内回り)クレジットカード情報非保持化ソリューション～

<http://www.remise.jp/service/moto.htm>

ルミーズ株式会社(本社:長野県小諸市、代表取締役:戸田 一行 以下「ルミーズ」といいます)は PCI P2PE (内回り)クレジットカード情報非保持化ソリューションの新たな対応製品として、「SREDKey2」「VP3600」の提供を下記の通り開始いたします。

両機とも、提供開始は 2020 年度上期を予定しています。

これまで、電話・FAX・ハガキ等で受注を行っている事業者(メールオーダー/テレフォンオーダー(以下、略称「MOTO」))様向けに、「SREDKey」を提供してまいりました。今回は、機能改善した「SREDKey2」に加え、新たに「VP3600」を用意することで、顧客と対面してクレジットカード情報の登録を行っている事業者様にも非保持化ソリューションを提供することが可能になりました。通信・保険・水道など、さまざまな分野でご利用いただけるため、対面・非対面を問わず用途の幅が広がります。クレジットカード加盟店である事業者様や、事業者様に業務システムを提供しているシステムベンダー様は、顧客コミュニケーションの質を保ったまま、低コストでカード情報の非保持化を実現することができます。

なお本サービスは、ルミーズが新たに打ち出した「aegise P2PE Framework」の一つです。aegise は、事業者様が容易に PCI P2PE を実現するための支援サービスです。本サービスのほか、決済端末のキーインジェクション、クラウド HSM サービスや、決済処理センター向けのトークンゲートウェイサービス、自動販売機・自動精算機向けのソリューションがあり、事業者様は必要なサービスを組み合わせることで、セキュアな決済環境をつくり上げることができます。

#### ■PCI P2PE 準拠について

SREDKey2、VP3600 とも、PCI P2PE ソリューションは 2020 年 4 月取得予定です。

#### ■製品概要

##### SREDKey2(現行機からの改善点)



- ・本体ディスプレイの日本語表記対応
- ・カード番号マスク方法の改善
- ・テンキー入力フィーリングを軽めに設定し、入力しやすく改善



EMV コンタクト IC、NFC、磁気カード読取りとマニュアル入力をサポートした端末です。お客様と対面でクレジットカード情報をお預かりするさまざまなシーンでご利用いただけます。

## ■VP3600 のご利用シーン



本ソリューションは、「ルミーズテクノロジー バーチャル展示会 2020 春」でご紹介いたします。

<http://www.remise.jp/exhibition/2020spr/>

3月23日(月)～4月17日(金)までの期間限定公開です。ぜひご査収の上、お取り上げいただけますようお願いいたします。※掲載は3月23日以降でお願いいたします。

ルミーズでは、今後もキャッシュレス化による暮らしやすい社会の実現に微力ながら貢献できるよう、サービス拡充に努めてまいります。

## ■本リリースについてのお問い合わせ受付

ルミーズ株式会社 村澤・林

Tel: 0120-980-790 (平日: 9:00~19:00) / Fax: 0267-26-5316

E-Mail: [pr@remise.jp](mailto:pr@remise.jp)

製品およびサービスの詳しい内容につきましては以下 URL をご覧ください。

<http://www.remise.jp/service/moto.htm>

「ルミーズ」は、ルミーズ株式会社の登録商標です。また、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。